

質問

まちづくりや暮らしに関する制度、市の行う事業や市の方針について、議員が質問を通し主張・提言・指摘を行います。
市の重要な施策は、この本会議で決定されます。

3月定例会は代表質問のみです。質問時間は答弁とあわせて90分です。

三田市議会会議録

検索

三田市議会インターネット中継

盟政会

今北 義明 議員



市民病院

市民病院の将来をどう考えるのか

議員 市民病院の経営は非常に厳しい状況にあるが、収支改善のための具体策は何か。また、新病院改革プランを策定されるが、市民病院の将来をどのように考えているか。

市 **再編・統合に向けスピード感を持って着実に進める**
国の医療制度改革や県下の病院の再編や統合による医師の偏在など、病院を取り巻く状況は大変厳しいが、「病床稼働率の向上」と「断らない救急」の二つの柱を中心に収支改善に取り組む。(中畑病院副事業管理者)

病院の将来については、地域の中核病院として引き続き急性期医療中心の役割を担っていきたいと考えている。そのためにも、二次医療圏域に限定しない再編・統合に向け、関係者との協議体制を構築し、平成30年度内には協議の結果を取りまとめ、再編・統合を着実に進める。(森市長)

説明



*新病院改革プラン(公立病院改革プラン)：各地域で今後どのように医療を提供していくか、各都道府県において策定が進められている「地域医療構想」との整合性を図りながら策定される、平成32年度までの新たな公立病院改革プラン。

*急性期医療：急性疾患または重症患者の治療を24時間体制で行なう病院のことで、病気の進行を止める、病気の回復の目処をつけるまでの間提供する医療です。急性期とは、病気を発症し急激に健康が失われ不健康となった状態で、医療においては発症後14日間以内が急性期の目安とされています。

働き方

職員の時間外労働の削減について問う

議員 働き方改革が叫ばれる中で、職員の時間外勤務の削減の取り組みについて伺う。

市 **職員の働き方を抜本的に見直す**

働き方改革を市役所改革の重要な取組みの一つと位置づけ、本年度中に三田版働き方改革の指針をまとめ、次年度には「働き方改革推進本部」を設置し、職員の働き方を抜本的に見直し、ワークライフバランスへ進展していく取組みを行う。併せてフレックスタイム制の導入についても検討する。(森市長)

まちづくり

広野駅周辺のまちづくりについて問う

議員 広野駅周辺のまちづくりに「三田市都市計画施行条例」で定められた「地区計画申出制度」の交通拠点型の地区計画を適用できるのではないかと、市の考えを伺う。

市 **地域と連携し広野駅周辺の利便性向上を図る**

JR 広野駅北側の土地については、「交通拠点型」の地区計画を検討することが可能であるが、利便性の向上を図る整備を行うためには、地区計画の案の検討や立案、地元調整などを地域や土地所有者が主体となり住民等の意思確認を行い、地区計画の提案をしていただくことが必要である。今後、地域と連携を図り支援していく。(坂本地域振興部長)

説明



*三田市都市計画施行条例：三田市の都市計画に関する基本的な方針(都市計画マスタープラン)の改定に伴い、同方針に基づく都市計画提案制度の活用促進や市街化調整区域開発許可制度の弾力化、その他都市計画法の施行に関して必要な事項を定めた条例。

*地区計画の申出制度：地区計画は、住民等にとって良好な市街地環境を形成または維持するために、街区単位で建築物の用途や形態の制限を定めると共に、道路や公園など地区施設の配置等を総合的に定める制度であり、地区計画申出制度は、住民や区域内の土地所有者等が主体的に関与し地区計画の案の内容を申出することができる手続きのこと。



新政みらい

厚地 弘行 議員



まちづくり

魅力ある三田づくり、学生のたまり場

議員 12月のサンタクロースイベントが好評だったが、三田のスイーツともミックスしたイベントにするなどパワーアップしてはどうか。また、学生や若い人がまちに出ることで活気づくため、三田駅前の空き店舗を活用して、喫茶店等を学生による経営で人が集まる場にしたり、関西学院大学総合政策学部と連携し市の交通政策について学生と一緒に研究してはどうか。

市 **市民、商業者、事業者と連携しまちづくりを進める**

サンタ×三田プロジェクトについては、サンタ月間がテレビ等メディアで紹介されるなど市の知名度向上に効果があったと考える。今年は企画段階から市民や商業者、事業者と連携しイベントをパワーアップしていきたい。また三田駅前飲食店等を中心に学生の拠点づくりを進める。学生には継続性のある学生組織を通じて市の施策等に参加してもらいたいと考える。(城下理事)

太陽光

過剰な太陽光パネルの設置について問う

議員 過剰な太陽光パネルの設置は、山林の景観に悪影響を及ぼすため、市の独自規制が必要ではないか。また、昨年は兵庫県に対し規制や制限等について法令等の整備を要望するとしていたが、その後どうなっているのか。

市 **県の条例施行に合わせ、権限委譲も含め調整する**

昨年10月に兵庫県へ要望したところ、本年2月に兵庫県議会に5,000㎡以上の施設を届出対象とし、近隣住民等へ説明することなどを盛り込んだ条例が上程された。市では1,000㎡以上を対象とするよう県からの事務の権限委譲も含めて調整を進める。(入江副市長)

福祉

高齢者サロン・まちカフェの広報、普及啓発

議員 地域で集うサロンやまちカフェでは、コーヒーサービスやランチを提供している所など様々であるが、各まちカフェの情報交換を進めるとともに、サロン等のない地域へ啓発、広報を行ってはどうか。

市 **広報紙等で啓発に努める**

現在市のホームページから各コミュニティカフェのホームページにリンクできるよう準備中であり、広報紙でも活動内容を紹介し啓発に努める。また、活動主体が作成している広報紙を公共施設へ設置するよう検討している。なお、サロン立ち上げ等の相談は地域福祉支援室で行っている。(入江副市長)